

・・・ 新刊本紹介 ・・・

本の名前	書いた人	出版社
永遠の別れ 悲しみを癒す智恵の書	リザバース・キューブラー・ロス デーヴィッド・クスター	日本教文社
脳を“だます”とすべてがうまく回り出す	三宅 裕之	大和書房
神国日本のトンデモ決戦生活	早川 タダノリ	合同出版
古代出雲を知る事典	滝音 能之	東京堂出版
岩崎弥太郎伝 土佐の悪太郎と明治維新	太田 尚樹	角川学芸出版
誰が日本を支配するのか!?	佐藤 優・魚住 昭	マガジンハウス
日本破綻「その日」に備える資産防衛術	藤巻 健史	朝日新聞出版
「ひとり会議」の教科書 1日10分であらゆる問題がスッキリする	山崎 拓巳	サンクチュアリ出版
25歳からの勉強のルール	横山 達也	明日香出版社
山陰海岸ジオパーク	下雅意 敏 神戸新聞但馬総局	神戸新聞総合出版センター
どうしても、ギャンブルをやめられなくなったら読む本	丹野 ゆき	すばる舎リンクエージ
脳卒中 見逃さない、あきらめない	内山 真一郎	日本放送出版協会
最新「がん」の医学百科	向山 雄人 主婦と生活社	主婦と生活社
身の回りの有害物質徹底ガイド	パット・トーマス 佐竹 元吉	武田ランダムハウスジャパン
やさしい地デジ 「仕組み」「移行手順」「使い方」がわかる!	IO編集部	工学社
35歳からの超貯蓄術	横山 光昭	朝日新聞出版
黒崎えり子のキレイを叶えるネイルBOOK		ブティック社
見てわかる! スマートな食べ方	西出 ひろ子	PHP研究所
はじめてみませんか布おむつ&おむつなし子育て	岸下 未樹	主婦の友社
苔玉と苔 小さな緑の栽培テクニック	NHK出版	日本放送出版協会
帰る家のないどうぶつたち	松坂 星奈	PHP研究所
腐った翼 JAL消滅への60年	森 功	幻冬舎
風にそよぐ墓標 父と息子の日航機墜落事故	門田 隆将	集英社
茂木先生が石田純一の「幸福脳」を解剖したら	石田 純一・茂木 健一郎	講談社
地域行事のあいさつ文例集	松原 忠義	学陽書房
着ればわかる!	酒井 順子	文芸春秋
ラジオ北野	ビートたけし	新潮社
私の名はナルヴァルック	広川 まさき	集英社
鏡の偽乙女	朱川 湊人	集英社
特異家出入	笹本 稜平	小学館
勝手にふるえてる	綿矢 りさ	文芸春秋
チベットのラッパ犬	椎名 誠	文芸春秋
本朝金瓶梅 西国漫遊篇	林 真理子	文芸春秋
逸脱	堂場 瞬一	角川書店
新・青年社長 (上)(下)	高杉 良	角川書店
クロエとキンゾー	辻 仁成	小学館
禁猟区	乃南 アサ	新潮社
新徴組	佐藤 賢一	新潮社
さくらの丘で	小路 幸也	祥伝社
ほら吹き茂平	宇江佐 真理	祥伝社
ポロメリア	Cocco	幻冬舎
ブルー・ゴールド	真保 裕一	朝日新聞出版
熱愛	香納 諒一	PHP研究所
青天の霹靂	劇団ひとり	幻冬舎
嘘つき王国の豚姫	岩井 志麻子	河出書房新社
マンチュリアン・リポート	浅田 次郎	講談社
月と蟹	道尾 秀介	文芸春秋
烈日	今野 敏	角川春樹事務所
明日の風	梁 石日	光文社
背表紙は歌う	大崎 梢	東京創元社

続まんかね

2010.10 Vol.65

隠岐の島町図書館

〒685-0014
 島根県隠岐郡隠岐の島町西町吉田の二・17-1
 tel: 08512-2-2341 fax: 08512-2-9198
 e-mail: s-tosho@mx.miracle.ne.jp



図書館まつり開催!!

今年も図書館まつりの時期がやってきました!
 11月6日(土)・7日(日)に文化祭と合わせておこないます。

絵本作家による講演会や恒例の古本市など、
 いろいろイベントをおこないますので、ぜひ遊びにきてください!

野坂勇作氏講演会「絵本づくりは駅伝だ」

絵本作家、野坂勇作氏をお迎えして、絵本や読み聞かせの楽しさ、絵本作りなどについてお話をさせていただきます。どうぞ楽しいお話を聞きにいらしてください。

日時 11月7日(日)
 10:00~11:30
 場所 図書館研修室

野坂勇作氏プロフィール

1953年島根県松江市出身の絵本作家。主な作品に『どろだんご』『しもばしら』小学校の教科書に掲載された『森を育てる漁師の話』などがある。一作ごとに、その文体や絵画手法を違えることから、“絵本界の魔術師”と呼ばれる。



古本市のお知らせ

図書館まつりの2日間、古本市をおこないます。本や雑誌などいろいろと出しますので、お好きな本を探しにきてください。ご自宅にある読まなくなった本の寄贈も歓迎します。

日時 11月6日(土) 10:00~17:00
 7日(日) 10:00~16:00

場所 図書館玄関前



もちろんいつもの行事も

ブックトークの会

小学1年~4年生向けにオススメの本を紹介します。今回は第100回目です。特別な会になるかも?みんなきてね。

日時 11月6日(土) 14:00~
 場所 おはなしのへや

おはなしのへや

ボランティアさんによる絵本の読み聞かせです。たのしい絵本を読んでもらえるよ。

日時 11月6日(土) 15:00~
 場所 図書館研修室

10月の休館日
 4(月) 11(月) 12(火)
 17(日) 18(月) 25(月)

紹介しているのは9月に入った新刊本の一部です。この他にもたくさん入っていますので、チェックしにきてくださいね。読みたい本がないときはリクエストもできます。

・ ・ 「おすすめしたいこどものほん」展示 ・ ・

島根県立図書館が毎年発行している「おすすめしたいこどものほん」（2010年度版）の本を県立図書館から借りて展示します。

読み聞かせから豊かな一人読みの世界へ、子どもたちへ届けたい本のリストです。ぜひお子さんと一緒に見に来てください。

（貸出はできませんので館内でご覧ください）

期間 10月15日（金）～11月7日（日）
場所 図書館絵本コーナー



10月27日～11月9日は読書週間です。今年の標語は、「気がつけば、もう降りる駅。」
読書の秋、夢中になって読める本に出会えるといいですね。

暮らしに役立つ図書館講座

・ ・ 子育て講演会 「1人1人の を大切にしたい子育て・子育て」 ・ ・
講師 原広治氏（島根大学教育学部FDセンター教授）



子育て中の方・子育てに関心のある方を対象にした講演会をおこないます。子どもの個性の受け止め方、育児の楽しみや不安の軽減、子どもとのコミュニケーションの工夫などについて、島根大学教授で子育てグループや学生・教師を支援・指導してきた原広治氏にお話しいただきます。

日時 10月30日（土）10：30～11：30
場所 図書館研修室

主催：隠岐保健所 隠岐の島町図書館

・ ・ パッチワーク作品展 盛況でした ・ ・



9月25・26日に開催したパッチワーク作品展には、すてきな作品を見に413人もの方々が来て下さり、とてもにぎやかな作品展となりました。

作品展とあわせて行われたバザーの収益の一部と、お世話になった方々へのお礼にかえて、パッチワークキルト「絆」の方々より、図書カードと浅田重子先生の著書を2冊頂きました。

図書館の資料の充実役に役立たせていただきました。ありがとうございました。

・ ・ ・ 展示コーナー & 特集コーナー ・ ・ ・

展示コーナー

特集コーナー

パッチワークキルト作品展

手紙

- 想いをのせて -

サークル「ワイワイパッチワーク」の皆さんによるパッチワークキルト作品を展示します。心をこめて作られたステキな作品の数々を、ぜひご覧になってください。

パソコンや携帯のメールは簡単で便利ですが、手書きの手紙はメールにはない趣が感じられます。季節の変わり目に、手紙を書いてみませんか？



期間 10月26日（火）～11月30日（火）
11月14日に一部作品を入れ替えます

えほんコーナー

かみさま

10月は日本中の神さまが出雲に集まって会議をするから、他の地域では10月のことを神無月というけど、出雲では神在月というんだって。いろんな神さまの本、みてみてね。



場所 図書館展示コーナー

・ ・ ・ 9月の利用状況報告 ・ ・ ・

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
22年度	6,218	1,552	7,234	27
21年度	5,708	1,662	7,436	19
比較	510	110	202	8

・ ・ ・ 9月によく読まれた本 ベスト10 ・ ・ ・

- | | | |
|--|--------------|-----------|
| 1位 ストーリー・セラー | 有川 浩 | 新潮社 |
| 2位 再会 | 横関 大 | 講談社 |
| 3位 もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら | 岩崎 夏海 | ダイヤモンド社 |
| 3位 橋はかかる | 村崎 太郎・栗原 美和子 | ポプラ社 |
| 3位 ゲゲゲの旅 | 左古 文男 | 学研パブリッシング |
| 3位 そのころ白旗アパートでは | 伊藤 たかみ | 講談社 |
| 3位 浅草のおんな | 伊集院 静 | 文芸春秋 |
| 3位 平林都の接遇道 2 | 平林 都 | 大和書房 |
| 3位 秋疾風の悲槍 | 翔田 寛 | 小学館 |
| 3位 トロイメライ | 池永 永一 | 角川書店 |

・ ・ ・ 今月のオススメの一冊 ・ ・ ・

『苔玉と苔 ～小さな緑の栽培テクニク』 日本放送出版協会



今月は大滝が紹介します

この本を見たとき、以前、お寺の苔庭の苔（こけ）がふかふかして気持ちよさそうだったことを思い出しました。普段外で見ていてもなんとも思わなかった苔ですが、しっかり手入れをされていると素敵に見えるから不思議です。

この本では、そんな苔を使った苔玉（こけだま）・ミニ盆栽・苔鉢などの小さな緑の作り方・管理の方法を解説しています。苔玉とは小さな植物の根を苔で包んで球状にしたもので、お皿や陶板の上で育てられます。

ページをめくっていると、ころんとしたまるい苔玉はもちろん、そこからひょろひょろとのびた花や木の姿もかわいらしく、心がなごみます。元になる植物も盆栽風の木からミニ洋ランといった花までいろいろなので作ることができ、のせるお皿を替えると雰囲気も変わるので、組み合わせをあれこれ考えるのも楽しいかもしれませんね。